

安全データシート

1. 製品及び会社情報

会社名 : メーカー株式会社
住所 : 東京都東村山市久米川町 5-33-11
担当部門 : 技術部
電話番号 : 042-393-2345 FAX 番号 : 042-395-3253
緊急連絡先 : 同上
メールアドレス : info@meikoh.com

整理番号 QB-8006-02

改訂 : 平成 28 年 5 月 31 日

前版 : 平成 28 年 2 月 3 日

製品名

コナパテシルキー II
主な用途 : 内装用建材

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性 : 該当しない。
健康に対する有害性 : 分類できない。

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル : なし
注意喚起語 : なし
危険有害性情報 : なし

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
種類 : 反応硬化型パテ
成分 : 半水石膏($\text{CaSO}_4 \cdot 1/2\text{H}_2\text{O}$)
炭酸カルシウム(CaCO_3)
シリカバルーン
防カビ剤
添加剤

官報公示整理番号 : 1-122 (CaCO_3)

CAS 番号 : 26499-65-0 ($\text{CaSO}_4 \cdot 1/2\text{H}_2\text{O}$)
471-34-1 (CaCO_3)

* 上記成分の中には自然由来のシリカが僅かに含まれることがあります。

4. 応急措置

目に入った場合 : 粉塵が目に入った場合、速やかに清水で十分洗浄し、異常があれば医療処置を受ける。
皮膚に付着した場合 : 皮膚が過敏な人やアレルギー体質の人はかぶれたりする恐れがあるので、速やかに清水で十分洗浄し、異常があれば医療処置を受ける。
吸入した場合 : 粉塵を大量に吸入した場合は新鮮な空気のある場所に移し、水又は温水でうがいさせ、異常があれば医療処置を受ける。

飲み込んだ場合 : 粉塵を大量に飲み込んだ場合は、大量の水を飲ませ吐かせた後異常があれば医療処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤 : 不燃性の材料であるので必要なし。
消火方法 : 不燃性の材料であり、火災時の処置は必要なし。

6. 漏出時の措置

粉体であり、広範囲の漏出はない。
粉漏れ時は、粉塵発生に注意して掃除を行なう。出来れば吸引による除去が望ましい。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 解袋、混練等の作業で発生する粉塵に対しては、マスクや眼鏡の着用してください。
使用後は良く手を洗ってください。
保管 : 結露が発生しやすい所、湿度が高い所、床や壁面に直に接する置き方は避けてください。
積層段数が多い場合や積み方に偏りがある場合、床が水平でない場合は荷崩れの危険があります。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度 : 設定されていない。
許容濃度 : 第2種粉塵: 吸入性粉塵 $1 \text{ mg} / \text{m}^3$
総粉塵 $4 \text{ mg} / \text{m}^3$
日本産業衛生学会(2015年版)
設備対策 : 特に必要ありません。
保護具 呼吸用保護具 : 着用すること。
保護眼鏡 : 着用すること。
保護手袋 : 着用すること。
保護衣 : 着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

形状 : 粉体
臭い : なし
沸点、融点 : 不明
分解温度 : 不明
揮発性 : なし

10. 安全性及び反応性

可燃性 : 不燃物質
発火性<自然発火性・水との反応性> : なし
酸化性 : なし
自己反応性・爆発性 : なし
粉塵爆発性 : なし
安定性・反応性 : 水と反応して硬化しますが危険性はありません。

1 1. 有害性情報

急性毒性	:	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	:	分類できない
眼に対する重篤な損傷・刺激性	:	分類できない
呼吸器感作性又は皮膚感作性	:	分類できない
生殖細胞変異原性	:	分類できない
発がん性	:	分類できない
生殖毒性	:	分類できない
特定標的臓器・全身毒性	:	分類できない
吸引性呼吸器有害性	:	分類できない

1 2. 環境影響情報

分解性	:	知見なし
蓄積性	:	知見なし
生態毒性	:	知見なし

1 3. 廃棄上の注意

残材、硬化体等は廃棄物の処理及び清掃に関する法規に基づき廃棄して下さい。
使用後の空袋は管理型産業廃棄物となります。
洗浄水等の排水は、固形分を取り除いた形で処分し、骨材等が周囲の環境に影響を与えないよう配慮して下さい。

1 4. 輸送上の注意

運搬の際は破袋のないように注意して取り扱う。
車両で運搬する場合は敷板等を使用し、荷崩れしない積み方とする。
湿気、水濡れに注意する。

1 5. 適用法令

労働安全衛生法	:	非該当
化学物質排出把握管理促進法	:	非該当
毒物及び劇物取締法	:	非該当
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	:	法令に従って下さい。

1 6. その他の情報

この記載事項は、通常的な取扱いを対象としたものです。
ホルムアルデヒド発散建材を定める告示の対象外であり、使用面積の制限を受けません。
アスベストは使用していません。

(参考文献)

- ・ GHS 対応ガイドライン 製品安全データシート作成指針 (社)日本化学工業協会)
 - ・ 日本産業衛生学会誌 (2015年版)
 - ・ GHS 分類結果データベース (N I T E)
-